

首都大学東京 健康福祉学部 模擬授業

2015. **8.11** (火)

荒川キャンパスの大学説明会で開催

※模擬授業の受講は抽選となります。整理券の配布は午前実施分については10:00から、午後実施分は12:10から行います。都合により、時間を変更する場合があります。
※午前中は大変ごみあいますので、午後にご参加いただくことをおすすめいたします。

看護
学科

“がんのリハビリテーション”を知っていますか？

各回定員
100名

～咽頭・喉頭がん、食道がんの特徴的なリハビリテーションを体験しよう！

現在の日本では、2人に1人ががんになって治療を受けています。医療の進歩に伴い、がんで死ぬ時代というよりは、「がんと共存する」時代になりました。こうした背景の中で、「がんのリハビリテーション」もとても大事な医療の一つとして認められました。今回は、咽頭・喉頭がんや食道がんの患者さんが手術前後に行うリハビリテーションについて、皆さんと一緒に学んでみたいと思います。何をすることが「がんのリハビリテーション」なのかを、講義と体験をもとに考えてみましょう。一度、いらしてみませんか？

看護学科の魅力

看護学科では、学内の講義・演習の他に、病院や施設での実習をとし、様々な方に出会い、人間に対する深い理解と知識を培います。人と関わる楽しさを実感できるのが看護学科の魅力です。

ひとこと

看護学科の卒業生は、医療・保健・福祉の現場で活躍し高い評価を得ています。皆さんも熱いハートと冷静な科学的視野を兼ね備えた看護師を目指して頑張りませんか？



時間 ①11:15～12:15 ②13:55～14:55 **場所** 講義室 15 (4階) **担当教員** 三浦 里織 准教授

理学療法
学科

「健やかな成長！ 健やかな熟成！」理学療法士の役割

各回定員
80名

テレビや雑誌に数多く出演する中で、正しい姿勢への関心が非常に高いことを実感しています。人は生まれてからすぐに闘いが始まります。健やかに成長し、健やかに熟成するための人生の闘いです。発達と成長の中で、人が正しい姿勢で、正しい運動パターンを身につけ、柔軟性と筋力・筋持久力のバランスを最適な状態に保ち、そして健やかに熟成するというのは、本当に大変なことです。姿勢が乱れ、間違った運動を続けると、怪我や障害を呼びます。これらを防ぐために理学療法士が果たす役割について考えてみましょう。

理学療法学科の魅力

本学の理学療法学科は、少人数の学生に対して多くの厳しくも楽しい教員がかかわり、充実した学生生活を送っています。本学に入学した学生はすぐに仲間と打ち解け、学間はもちろんですが、サークル活動やさまざまなイベントなどに積極的に参加しています。4年後卒業するときに学生がいつもこういいます。「あっという間のほんとうに楽しい4年間だった」と。

ひとこと

「人のために役立ちたい」という思いは、むしろ自分自身を磨きます。理学療法学科ではそんな真摯な思いを持った、タフな身体と好奇心にあふれたひとを求めています。



時間 ①12:10～13:10 ②14:50～15:50 **場所** 運動療法実習室(1階) **担当教員** 竹井 仁 教授

各回定員
50名

作業療法
学科

ようこそ！グローバルな作業療法の世界へ

人の日常生活は様々な活動（作業）の連続で成り立っています。例えば、朝起きて、顔を洗い、髪をとかし、着がえて、朝食を食べて、出かけるといったように。そして、学校で勉強する児童生徒、オフィスで仕事をする社会人、公民館でボランティアをする高齢者の多くが、作業を通して、いきいきと生活しています。しかし、病気やケガなどの理由で、あたりまえの日常生活が困難となる方もいます。今回のレクチャーでは、世界の作業療法の歴史を踏まえながら、次のことを一緒に考えていきたいと思います。まずは、作業療法（Occupational Therapy）は、仕事療法ではなく、なぜ「作業」療法と呼ばれているのか？そして、作業・Occupation は、日常生活の再構築に、どのように役立っているのか？「手段としての作業」と「目的としての作業」とはなにか？そして最後には、皆さんと一緒に作業療法の可能性を探ってきたいと思います。

作業療法学科の魅力

本学科では、地域と連携して、学生の問題解決能力および実践能力の向上を目指すカリキュラムを導入しています。そのため、教員の役割は、学生に知識を教え込むというより、学生が主体的・自律的に動けるようにサポートすることになります。必然的に、教員と学生との交流も多く、講義の中には、教員と学生が協力して作り上げてきたものも少なくありません。教員・学生とも気さくな人ばかりなので、構内で見かけたら気軽に話しかけてみてください。きっと実感できると思います。最近のトピックスとして、海外の大学との連携により、短期留学や学内での外国人学生との交流が盛んになってきました。グローバルな作業療法士を目指す人も very welcome !

ひとこと

作業療法士という職業は特に人間性が重要だと思います。積極的に自分を磨いていこうと思う方、是非一緒に学びましょう！

時間 ①11:10～12:10 ②13:20～14:20 場所 講義室12(4階)

担当教員 ボンジェ ペイター 准教授



各回定員
80名

放射線
学科

放射線医学・診療を支えてくれませんか！ / “石”で放射線を測る～先端医療への応用～

画像診断は、CT や MRI を中心に、近年の医学の発展の中で最も進歩した領域の一つです。命に関わる疾患で画像診断が行われないことはまず考えられません。その高度に進歩した領域を支えるのが、放射線科医であり、診療放射線技師であり、看護師です。本講演では、放射線医学の実際についてその概要を紹介いたします。是非、皆さんには、最新医学を実践するチーム医療の仲間になって頂けることを期待しています。(古川)

私は、「古典的な物理現象を先端医療に！」をモットーに、古くから知られている天然岩石や鉱物の物理特性を利用した放射線検出器の開発に携わっております。当日は、動画にて“岩石が発する不思議な光”をご覧いただき、この光を利用した最新の放射線イメージングデバイスについてご紹介いたします。(真正)

放射線学科の魅力

放射線学科では放射線技術学の習得とともに機器のデジタル化に対応した情報処理能力の高い技師の育成を目指しており、そのためのカリキュラムも他大学と比べて充実しています。所有する放射線装置は、診断領域ではX線CT装置をはじめとする10台以上のX線撮影装置とMRI装置、核医学領域ではSPECT/CT装置、放射線治療領域では高エネルギー発生装置などが整っています。また、首都圏に点在する国や都県の大規模放射線研究施設の利用や研究・教育の相互協力体制が特に充実しています。教員と共に多くの学生が、この充実した研究・教育環境を利用して最先端の研究に取り組み国内外の学会にて発表を行っています。

ひとこと

教育・研究環境が整っていることはもちろんのこと、業界屈指の就職率を誇る本学科で、診療放射線技師を目指してみませんか？ 大学進学率も高く、高度医療専門病院の放射線専門技師や医学物理士、そして放射線科学の発展に寄与する研究者・教育者のリーダーを目指す多くの学生が頑張っております。

時間 ①12:00～13:00 ②14:20～15:20 場所 講義室 2(1階)

担当教員 古川 颯 教授 真正 浄光 准教授